お知らせ

おとな救急電話相談事業(#7119)の 開始について

県では、県民の皆さんからの電話相談に対し、 看護師等が救急車要請の要否や応急手当等のアド バイスを実施するおとな救急電話相談事業を平成 30年10月1日より開始しました。

急な病気等で不安な場合はご利用ください。

○受付時間

平日(月~土曜日) 17:30 ~翌朝9:00 休日(日曜日・祝日・12月29日~1月3日)

○利用方法

プッシュ回線の固定電話、携帯電話から短縮 ダイヤル「#7119」または03-5367-2365へお かけください。

※相談は無料です。ただし通話料は利用者負担と なります。

問本庁 医療保険課医療・年金G □52-1111 内線166

いばらき結婚応援パスポート「iPASS (アイパス)」11月22日から配布スタート

県では、社会全体で結婚予定や新婚カップルを応援するため、協賛店で提示すると割引や様々な特典サービスが受けられる「いばらき結婚応援パスポート(iPASS)」の配布を11月22日(木)"いい夫婦の日"から開始しています。



○対 象 者

- ①おおむね1年以内に結婚を予定しているカップル ②2018年4月1日以降に結婚したカップル
- ○入手方法
 - ①婚姻届提出時に市民課及び各支所窓口で配布
 - ②専用ホームページから申請書をダウンロード し、郵送で県へ申請
 - ③いばらき結婚応援パスポート「iPASS」アプリからダウンロード
 - ※窓口開庁時間外や県外などで婚姻届を提出する場合、結婚予定のカップルの場合は、②または③の方法で申請してください。
- ○有効期限
 - ①結婚予定カップル(ピンクのカード):発行日から1年間 ②新婚カップル(ブルーのカード):結婚した日から1年間 ※①と②をあわせて最長2年間有効です。

協賛店及び特典サービス等詳しくは専用ホームページをご覧ください。

【いばらき結婚応援パスポート】

https://www.kids.pref.ibaraki.jp/kids/ipass/

間 茨城県少子化対策課企画・結婚支援G

1029-301-3261

固定資産(家屋)の届出について

固定資産税は毎年1月1日を基準として課税されます。適正な課税を行うためにも、次に該当する場合は、必ず手続きを行ってください。

【家屋を新築・増築したとき】

家屋(居宅・物置・車庫・店舗・作業所等すべての建物)を新築・増築した場合、その翌年度から固定資産税が課税されます。家屋の新築・増築の後、家屋調査がお済みでない方は、お早めに下記までご連絡ください。

【家屋を取り壊したとき】

家屋を取り壊した方は、忘れずに「建物滅失届」を提出してください。提出されない場合、翌年度も 固定資産税が課税されてしまうことがありますので、適正な課税のためにもご協力をお願いします。 また、家屋が登記されている場合は、法務局で滅失の手続きを行ってください。

【未登記家屋の名義変更があったとき】

相続、売買などにより未登記家屋の所有者の名義変更をした場合は、「家屋課税台帳の変更申告書」を提出してください。提出された翌年度から所有者(納税義務者)を変更します。

- ○提出期限 平成30年12月28日(金)
- ○提 出 先 本庁税務徴収課または各支所
- ○持参するもの 印鑑(認印)

※提出書類は提出先窓口に設置のほか、市ホームページからダウンロードできます。

問本庁 税務徴収課資産税G ○52-1111 内線235

山支 総合窓口・地域振興G ○57-2121 美支 総合窓口・地域振興G ○58-2111

| 翻支||総合窓口・地域振興G || ☆56-2111 | | 御支||総合窓口・地域振興G || ☆55-2111